

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年6月21日(2007.6.21)

【公表番号】特表2006-528236(P2006-528236A)

【公表日】平成18年12月14日(2006.12.14)

【年通号数】公開・登録公報2006-049

【出願番号】特願2006-530660(P2006-530660)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/496	(2006.01)
A 6 1 K	31/502	(2006.01)
A 6 1 P	25/18	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
A 6 1 P	25/22	(2006.01)
A 6 1 P	25/14	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
C 0 7 D	417/12	(2006.01)
C 0 7 D	263/58	(2006.01)
C 0 7 D	235/26	(2006.01)
C 0 7 D	413/12	(2006.01)
C 0 7 D	209/34	(2006.01)
C 0 7 D	277/68	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/496	
A 6 1 K	31/502	
A 6 1 P	25/18	
A 6 1 P	25/28	
A 6 1 P	25/22	
A 6 1 P	25/14	
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
C 0 7 D	417/12	
C 0 7 D	263/58	
C 0 7 D	235/26	B
C 0 7 D	413/12	
C 0 7 D	209/34	
C 0 7 D	277/68	

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ジブラシドンまたはその薬学的に許容できる塩を含む、哺乳動物における認知を増強するための医薬組成物。

【請求項 2】

精神病、自閉症、痴呆、精神発達遅滞のいずれかに悩む、哺乳動物における認知を増強するための請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

ジプラシドンまたはその薬学的に許容できる塩を含む、哺乳動物における行動障害を治療するための医薬組成物。

【請求項 4】

自閉症、精神発達遅滞、強迫性障害、痴呆のいずれかに随伴する、哺乳動物における行動障害を治療するための請求項3に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

行動障害が、過剰な攻撃性、性行動の脱抑制、不適切な性行動、激越、および頭部強打、咬唇癖、自傷、常同行為などの強迫性行動からなる群から選択される、請求項3または4に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

ジプラシドンまたはその薬学的に許容できる塩を含む、哺乳動物における小児双極性障害を治療するための医薬組成物。